

おじゃましま〜す!

第10回 もり牧場

ふるさと納税の返礼品を手掛けてくださっている町内の事業所取材しました。

住所：須恵町植木2003-24
TEL：935-1625

第10回は、ふるさと納税返礼品で、濃いミルク味が魅力の『もり牧場ジェラート』が人気のもり牧場様におじゃましま〜す!

迎えてくださいましたのは、須恵町で最後の一軒となった酪農業を営まれている、もり牧場の森裕二さんです。

会社の来歴から未来構想まで色々とお聞きしました。

昭和35年創業で、現在の社長になられてからは7年程になります。高速道路沿いから少し入った場所です酪農業を営んでいます。

主な事業内容は、乳牛の繁殖・搾乳と和牛・牛仔牛の繁殖や牧草作りです。

もり牧場で生産される牛乳は100%ふくおか県酪農業協同組合へ集荷されており、町民の皆さま

に安心安全で美味しい牛乳が届くようになっています。そのために、牛の管理はスマートフォンに専用アプリを導入し、24時間365日管理できるようにしています。

最大の課題は堆肥処理が安定しないことです。その結果、牛の頭数を増やすことができない、牧草地を潰さないといけないなど、問題も沢山ありますが、森さん曰く、「毎日大変な仕事だと考えるよりも、真逆の考え方で、牛と共に喜びや楽しみ、そして悲しみを共有し、牛の気持ちに立った酪農を目指していると毎日がそこまで大変だとは思わない」とのことです。その言葉がとても印象的でした。光熱費、飼料代が高騰する中、しっかりとした信念を持って、日々牛たちと真剣に向き合っています。



森さんが愛情と注ぎ飼育している乳牛



搾りたて牛乳も使用!もり牧場ジェラート



朝、搾乳した牛乳も頂きました!

森 裕二 氏

自社ブランドとしてのジェラートをキッチンカーで販売したり、食育の場を提供する意味でも、飼育・搾乳、バター作り、ジェラート試食などの体験をしてもらい、消費者に「牛乳の背景を伝えること」を発信し続けたいです。



編集後記

気象庁は、2025年夏の日本の平均気温が、1898年の統計開始以来最も高く暑い夏と発表した。季節の進行が異例の早さで推移している。今後、夏のイベント開催が危ぶまれるのではないかと、余計な心配をしてみよう。この夏は乗り越えたが来年はどうなるのだろうか。さて、今年の夏休みは、要望もあり自習室として、町内の中学生、高校生に議場を開放し、多くの学生が議場という環境の中で勉強に励んでくれた。

今回の取り組みがきっかけとなり、子どもたちの中から、政治家を目指し、須恵町で活躍してくれるかもしれない。これからの日本を背負っていくであろう学生諸君の将来がたいへん楽しみに、多いに期待している。

川口 満浩

発行責任者

議長：松山 力弥

広報特別委員会

委員長：稲永 辰己

副委員長：田ノ上 真

委員：川口 満浩

委員：川原 幸治

委員：平山 諭